

札幌駅周辺で計画されている、大規模な再開発。

札幌駅北口エリアでも、活発化していく見通しです。

魅力的に変貌する

この街の未来について、見逃せないポイントを調べてみました。

これからマイホームを考えるなら、都心に一番近い住宅地

札幌駅北口

エリアが狙い目!

2030年度、北海道新幹線が札幌に延伸。

この記事が皆さんの目にふれる頃には、2030年度末に開業が予定されている北海道新幹線の、札幌駅のホーム位置が決定しているかもしれません。先月、新聞などで発表された札幌市の構想によれば、北海道新幹線の札幌延伸に合わせてJRタワーの東側にもうひとつ高層ビルを建設し、ツインタワーを形成。これが実現すると、札幌の玄関口に新たなシンボルが誕生することになり、いっそう大きな注目を集めること間違いなしです。

さらに、現在の札幌駅バスターミナルの再整備や、創成川をまたいで東西をつなぐ空中歩廊の新設も検討されており、生まれ変わる札幌駅エリアにいよいよ期待が高まります。

多彩な暮らしやすさが集まる北口エリア。

こうした再開発の計画は、都心に一番近い住宅地「札幌駅北口エリア」でも進められています。たとえば、老朽化した木造家屋や青空駐車場が並び、土地が有効に活用されているとは言い難い北8西1地区。これも北海道新幹線札幌延伸の時期を目前に、快適な住居や憩いの空間、医療・福祉施設、そして、さまざまな文化活動やショッピングを楽しめる複合的な施設が揃った街へと変貌を遂げる予定です。

もともと札幌駅北口周辺は、北海道大学をはじめ、幼稚園から高校までの教育環境が充実。日常のショッピングや飲食店、金融機関、いざというときの病院にも事欠きません。また、合同庁舎、札幌エルプラザといった公共施設、オフィスビルも建ち並び、都心機能の一翼を担うエリアとしても進化を続けています。

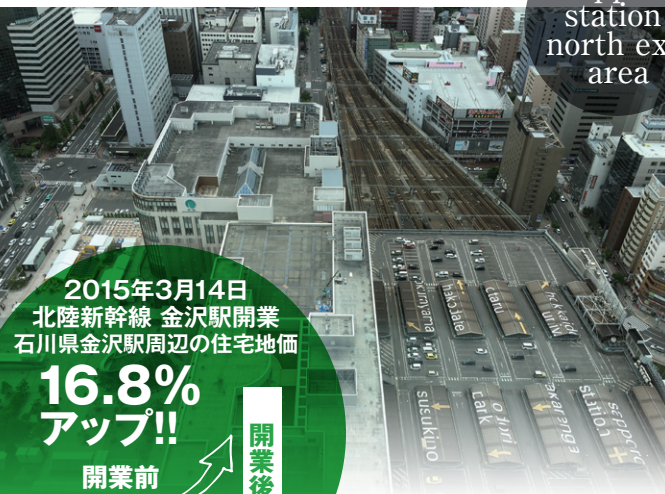
近年、この地域では、新しいマンションが次々と建てられています。札幌駅北口エリアが将来に向けてますます魅力を増していくことを考えれば、それも当然といえるでしょう。

不動産価格が上昇する前に、検討したい。

一昨年の春、北陸新幹線が金沢駅まで延伸されました。それによって、金沢駅周辺の地価が大きく上昇。マンションの販売価格も大幅にアップしました。同じように、北海道新幹線の札幌延伸が予定されている2030年を迎えるまでに、札幌駅周辺の不動産価格もじわじわと上がっていくことが予想されます。

1月は、1年の計画を立てるとき。もし年内にマイホームを、とお考えなら、今後がますます楽しみな札幌駅北口エリアを検討してみたいかがでしょうか。

Sapporo station north exit area



2015年3月14日
北陸新幹線 金沢駅開業
石川県金沢駅周辺の住宅地価

16.8%
アップ!!

開業前

開業後

(2015年9月16日公表:
国土交通省「都道府県地価
調査(基準地価)参照